

発刊にあたって	編集委員会	5
発刊を祝って 男女共同参画センターすくらむ21館長	三橋君枝	6

■川崎の女性のあゆみII

◇女性運動・国連女性の10年

「国連女性の10年」に呼応して	井上輝子	8
平等・発展・平和	山岸俊子	10
川崎の母親運動とともに	渡辺ひろみ	12
女性問題学習の進展と86年の主婦年金制度について	重田統子	14
女性議員として-川崎の女性行政への取組み	大貫和子	17
私の足跡-振りかえってみれば	金田佳枝	21
私のあゆみ-女性問題から環境問題へ	佐尾和子	24

◇社会教育

学んで考えて自己実現に	古徳藤枝	27
私と「婦人学級」の出会い	小林英子	30
生涯教育をめざす	西沢礼子	32
座談会 「菅生分館誕生をめぐって」	武田若子・黒田美智子・友納緑	33

◇子ども・教育

「葦の会」と学童保育	清水容子	35
西三田団地での子育て	吉田晴美	37
柿生の学童保育づくり	杉目待子	38
「子育てを学びあう会」を振り返って	高橋恵子	41
おやこ映画の思い出	今野 緑	43
住みよい川崎、久末に-子育て、まちづくり	中沢鶴子	44
川崎おやこ劇場に出会って	黒田信子	46
高校、家庭科教師として/男女共学家庭科について	北谷瑞恵	49

◇働く女性・労働問題

産婦人科医師として半世紀	野末悦子	52
看護師から見た、働く女性の置かれてきた状況	鈴木悦子	56
保母として働いて	佐藤洋子	58
大百姓に嫁いで	鈴木幸子	61
法律事務所で働いて	妹尾芙美子	62
色々な差別と闘って	須原信子	64
組合が二つある職場で、働き・育て・学び	藤井光子	66
北海道から内地へ 国鉄分割・民営化の中で	能渡民子	69
生きとし生けるものすべてが幸せであるように	島田悦子	71
座談会 「それぞれの職場環境の中で」	橋本むらを・竹間テル子	74

◇市民運動

米軍基地の跡に高校ができた	内田久米子	78
消費者運動にかかわって	川野安子	80
核兵器廃絶の運動	清水陽子	83
ひとり親家庭の医療費の助成制度制定へ	津脇梅子	85
新鮮な食料が欲しい 私の生き方が変わった	寺田悦子	87
川崎市民劇場と私	相沢雅子	90
公害運動にたずさわって/その後の公害運動	堀田恵子	92

■資料編		97
2012・2013年度男女共同参画協働事業ちらし		98

◇男女平等を求めた川崎の女性たち-川崎の女性のあゆみをたどる- 〈2013年度学習会の記録〉

川崎の歴史と女性たち 1971年～現在	渡辺賢二	99
国際婦人年・「国連女性の10年」と川崎の女性たち	加納実紀代	102
現代史・戦後史のパラダイム 〈2006年学習会資料(1)再録〉	渡辺賢二	104
川崎の女性たち 女性たちは戦後をどう歩んだか 〈資料(2)再録〉	渡辺賢二	106

◇沖縄や在日の方々に聞く 〈2014年度学習会の記録〉

愛するとき、奇跡は創られる-民族文化について考える講座-	宋 富子	108
幸なるかな、川崎の ^{ウチナンチュウ} 沖縄人-沖縄の文化・芸能にふれて-	津波古勝子	112

◇シリーズ川崎の女性と〈国連女性の10年〉

I. 1975～85年の国連の動きと日本・川崎の女性たち	金田佳枝	114
II. 市民と行政の共同のあゆみ	藤井光子	117
III. 「国際婦人年川崎のつどい」から 「婦人の明日をひらく市民のつどい」へ	金田佳枝	120
IV. 1970年代▶▶▶1980年代 私たちのまわりでは	藤井光子	122

『かわさきの女性』より		124
〈再録〉婦人会館と共に歩んだ10年を語ろう		129
用語・運動解説		137
保育所作り運動と川崎保育問題協議会	勝又千鶴	140
グループ・団体紹介		141
年表		142
編集委員ひとこと		154
編集後記		155